



お知らせとお願い

取得単位一覧

4月9日(木)

時間	セッション名	会場	演題名	講師	日手会	日整会	日形会	オンデマンド
8:40~ 9:40	海外招待講演 1	第2会場	Management of Thumb CMC Arthritis: State of the Art for 2026	Jeffrey Yao	1	[1,10]	-	○
	教育研修講演 3	第5会場	手外科に役立つ電気生理の基礎知識～神経筋電気診断学(electrodiagnosis: EDX)のすすめ～	長谷川和重	1	[1,8]	-	○
9:45~ 10:45	教育研修講演 4	第5会場	絞扼性神経障害のポイント	池口 良輔	1	[8,10]	-	○
	教育研修講演 8	第9会場	内視鏡補助下第一肋骨切除術(EA-FRR) 1,000例からみるTOS病態の再定義	古島 弘三	1	[8,9]	-	○
10:20~ 11:20	理事長講演	第1会場	手外科における最近の動向	酒井 昭典	1	[1,10]	領域	○
10:50~ 11:50	教育研修講演 5	第5会場	臨床例より考える手外科感染症の基本事項から治療の最前線まで	善家 雄吉	1	[6,13]	-	○
12:00~ 13:00	ランチョンセミナー 1	第1会場	本邦での生き残りをかけた Initial R Xpert2.4の戦い方	市原 理司	1	[2,10]	-	-
	ランチョンセミナー 2	第2会場	Thumb Thing New, Thumb Thing Old -進化する母指CM関節症治療の最前線-	松田 匡弘	1	[10,13]	-	-
	ランチョンセミナー 3	第3会場	橈骨遠位端骨折に関する personal perspective	岡崎 真人	1	[2,10]	-	-
	ランチョンセミナー 4	第4会場	橈骨遠位端骨折治療	太田 英之 鍛冶 大佑	1	[2,10]	-	-
	ランチョンセミナー 5	第5会場	表面型人工指関節の臨床使用から四半世紀を経て	南川 義隆	1	[6,10]R	-	-
	ランチョンセミナー 6	第7会場	整形外科医が知っておきたい自己免疫性末梢神経障害;しびれの裏に潜む慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチー(CIDP)	海田 賢一	1	[1,8]	-	-
	ランチョンセミナー 7	第8会場	手根管症候群とトランスサイレチン型心アミロイドーシス	大久保ありさ 鶴田 敏博	1	[8,10]	-	-
	ランチョンセミナー 8	第9会場	Internal Brace	吉田 史郎 河原三四郎	1	[2,10]S	-	-
13:10~ 14:10	特別講演 1	第1会場	持続可能な手外科に向けての提言	三浪 明男	1	[1,10]	領域	○
	海外招待講演 2	第3会場	What I have learned from my patients with congenital hand differences	Goo Hyun Baek	1	[3,10]	領域	○
	教育研修講演 6	第5会場	ブシュール結節に対する人工関節破損をどうとらえるか	平瀬 雄一	1	[6,10]	-	○
	第12回手の造形手術研究会—第1回日タイ手外科マイクロサージャリー研究会—	第10会場	Soft tissue reconstruction in the late presentation of hand and Extremity injuries	Thepparat Kanchanathepsak	1	[2,10]	-	○
14:10~ 15:10	第12回手の造形手術研究会—第1回日タイ手外科マイクロサージャリー研究会—	第10会場	マイクロサージャリーを用いた手の外傷治療	河村 健二	1	[2,10]	-	○
14:15~ 15:25	シンポジウム 3	第3会場	やさしい先天異常—持続可能なスタンダードを目指して—		-	-	領域	○
14:30~ 15:30	教育研修講演 7	第6会場	“ゼロ”から学ぶ手・肘関節鏡	吉田 史郎	1	[9,10]	-	○

第69回 日本手外科学会学術集会

The 69th Annual Meeting of the Japanese Society for Surgery of the Hand

時間	セッション名	会場	演題名	講師	日手会	日整会	日形会	オンデマンド
15:10～16:10	第9回手の造形手術ワークショップ	第10会場	手外科領域における創外固定を用いた関節拘縮解離手術	中井 生男	1	[2,10]	-	○
				五谷 寛之				
15:20～16:20	教育研修講演 9	第9会場	リウマチ上肢の外科的再建術	西田圭一郎	1	[6,9]R	-	○
15:30～16:30	教育研修講演 1	第3会場	手外科診療に役立つ創傷管理	黒川 正人	1	[6,10]	領域	○
				高木 誠司				
16:35～17:35	教育研修講演 2	第3会場	手外科領域の保険診療（社会保険等委員会企画）	池上 博泰	1	[14-5]	-	-
				服部 泰典				
9:00～10:30	ハンズオンセミナー 1	ハンズオン会場	手外科治療の未来：靭帯補強と骨折治療の最新トレンド	坂野 裕昭	1	-	-	-
				藤澤 幸隆	1			
14:00～16:00	ハンズオンセミナー 2	ハンズオン会場	尺骨短縮術を確実に～イロハから授けます～	西脇 正夫	1	-	-	-

4月10日（金）

時間	セッション名	会場	演題名	講師	日手会	日整会	日形会	オンデマンド
8:30～9:30	海外招待講演 3	第2会場	A Journey of Friendship and Collaboration: Reflections from KSSH and ASSH on the JSSH	Poong-Taek Kim	1	[14-5]	-	○
	海外招待講演 4	第3会場	Refining Tennis Elbow Treatment: Arthroscopic Insight from Tendinopathy to Instability	Edward Diao				
8:30～9:30	教育研修講演 10	第1会場	手外科慢性疼痛に対するアプローチ—新しい痛み分類・痛覚変調性疼痛—	三木 健司	1	[8,13]	-	○
10:50～11:50	特別講演 2	第1会場	やさしい日本語：やさしい医療の一つの鍵	クレシーニアン	1	[14-5]	-	○
12:00～13:00	ランチオンセミナー 9	第1会場	メノポハンドについて	多田 薫	1	[4,10]	-	-
	ランチオンセミナー 10	第2会場	ロジックの効いた橈骨遠位端骨折治療～的確なプレート選択と小骨片を固定するパワフルツール Hung Up System～	阪野 裕昭				
	ランチオンセミナー 11	第3会場	会場と共に考える女性に多い手外科疾患の診断と治療—メノポハンドから関節リウマチまで—	岩本 卓士	1	[10,13]	-	-
	ランチオンセミナー 12	第4会場	その選択で大丈夫？—橈骨遠位端骨折における保存と手術の合併症回避を重視した治療戦略—	川崎 恵吉	1	[2,10]	-	-
	ランチオンセミナー 13	第5会場	上肢の疼痛に対する薬物治療と下行性疼痛抑制系への理解	園畑 素樹	1	[1,8]	-	-
	ランチオンセミナー 14	第6会場	脆弱性骨折後の骨粗鬆症治療戦略—ガイドラインに基づいた骨形成促進薬の選択—	佐竹 寛史	1	[4,13] Re	-	-
	ランチオンセミナー 15	第7会場	それでもプレートを遠位に設置すると獲得掌側傾斜は減少する	森谷 浩治	1	[2,10]	-	-
	ランチオンセミナー 16	第8会場	手根管症候群から始まる全身疾患：ATTR-CM を見落とさないために	吉江 幸司	1	[8,10]	-	-
	ランチオンセミナー 17	第9会場	進化する橈骨遠位端骨折のスタンダード	中土 幸男				
	ランチオンセミナー 18	第10会場	第23回神経因性疼痛研究会	坂 なつみ	1	[2,10]	-	-
			筒井 完明					
			蟹江 祐哉	1	[1,8]	-	-	
			岩下 成人					



お知らせとお願い

時間	セッション名	会場	演題名	講師	日手会	日整会	日形会	オンデマンド
13:10 ~ 14:10	特別講演 3	第 1 会場	持続可能な CST に向けた形成外科領域での課題と取り組み	今井 啓道	1	[14-5]	領域	-
	教育研修講演 11	第 2 会場	Orthoplastic Surgery の基礎と応用 「Orthoplastic Hand Surgery のベストプラクティス」	田中 克己	1	[3,10]	領域	○
14:00 ~ 15:00	教育研修講演 14	第 6 会場	手指屈筋腱損傷治療のアップデート	坪川 直人	1	[10,13]	-	○
15:30 ~ 16:30	教育研修講演 12	第 3 会場	橈骨遠位端骨折治療の“最先端”	長尾 聡哉	1	[2,10]	-	○
16:00 ~ 17:00	教育研修講演 13	第 4 会場	手・上肢に発生する骨軟部腫瘍の診断アプローチ — 頻度・発生部位・画像パターンから考える —	佐々木裕美	1	[5,10]	-	○
14:30 ~ 16:30	ハンズオン セミナー 4	ハンズオン 会場	Accurio 変形矯正システムを用いた橈骨遠位端矯正骨切りの実際	岡 久仁洋	1	-	-	-
				宮村 聡				